

## ～公益社団法人北海道臨床工学技士会～

A007588 平成22年11月01日設立登記 北海道認定

臨床工学技士(昭和63年4月に施行された臨床工学技士法に基づく国家資格)は、日々進歩する医療技術に伴い、複雑高度化していく医療機器を医師の指示のもと操作し、かつ安全確実に稼働できるよう病院内で保守管理をする専門職です。

公益社団法人北海道臨床工学技士会は、北海道における臨床工学技士の職能団体です。平成元年4月に臨床工学技士の職能団体として全国で初めて組織化され、社団法人化(平成15年4月)を経て臨床工学技士の職業倫理の高揚、学術機能の研鑽および資質の向上を目的として活動しております。この度北海道庁のご尽力を賜り、全国の臨床工学技士職能団体に先駆けて平成22年11月1日付で公益社団法人へ移行しました。公益社団法人に求められる公益的な事業を推進するために専門の委員会(公益事業推進委員会)を設置し、臨床現場で培ってきたスキルを生かした事業を企画し実施しています。



AED日常点検講習の様子

■AEDは現在6社が販売を行っていますが、統一された規格が無い為に正常動作の確認方法等が機種によってまちまちです。講習受講希望施設のAEDがどの機種であっても的確なアドバイスが出来る様、委員のスキルを向上する為にメーカー各社合同の保守研修を定期的実施しています。

ラインに沿った形で、消耗品(バッテリー、電極パッド)の定期交換の意義、正常動作の確認法、使用上の注意点を中心とした内容になっています。特色といたしましては実際に施設に赴く事で管理の実態が分かり、施設様に対する具体的かつ現実的なアドバイスが出来、かつ施設様が保有しておられるAEDの機種に沿った点検方法、注意点を話すことができる点が挙げられます。講習を受けられた施設様に対するアンケート結果から「ガイドラインに沿った点検方法を実施するようになった」「日常点検の頻度が増加した」との回答を頂き、日常点検の重要性を周知する効果が得られているのではないかと考えています。



メーカー各社合同の保守研修の様子

### ■AEDを確実に救命へ bb結びつけるために

AED(自動体外式除細動器)は心不全に対する救命機器として全国で相当数設置されています。AEDを用いた救命救急法も広く周知されていますが、AED自体の適切な保守方法をご存知でしょうか?厚生労働省からも平成21、22年にAED設置者が日常点検を実施するよう啓発していますが、北海道の場合ですと道内のAEDの13%が保守を行っていないために正常に機能しない恐れがある(平成24年1月・北海道管区行政評価局しらべ)という実態です。

そこで我々は平成22年からAEDを設置している一般施設に対し、臨床工学技士の立場から日常点検の重要性を啓発する「AED日常点検講習」を施設に赴き無料で実施しています。講習は厚生労働省から出されている日常点検ガイド

■ご家庭においても色々な医療機器が存在します。それらは取扱説明書に沿った正しい使われ方がされていない、あるいは著しい経年劣化で品質が保たれていない場合があります。そこで我々は医療機器メーカーと連携して、身近な医療機器の正しい使い方の啓発を目的とした市民向け公開講座を実施しています。



■ 第一回市民公開講座の様子

## ■ AEDを確実に救命へ 結びつけるために

AED(自動体外式除細動器)は心不全に対する救命機器として全国で相当数設置されています。AEDを用いた救命救急法も広く周知されていますが、AED自体の適切な保守方法をご存知でしょうか?厚生労働省からも平成21、22年にAED設置者が日常点検を実施するよう啓発していますが、北海道の場合ですと道内のAEDの13%が保守を行っていないために正常に機能しない恐れがある(平成24年1月・北海道管区行政評価局しらべ)という実態です。

そこで我々は平成22年からAEDを設置している一般施設に対し、臨床工学技士の立場から日常点検の重要性を啓発する「AED日常点検講習」を施設に赴き無料で実施しています。講習は厚生労働省から出されている日常点検ガイドラインに沿った形で、消耗品(バッテリー、電極パッド)の定期交換の意義、正常動作の確認法、使用上の注意点を中心とした内容になっています。特色といたしましては実際に施設に赴く事で管理の実態が分かり、施設様に対する具体的なかつ現実的なアドバイスが出来、かつ施設様が保有しておられるAEDの機種に沿った点検方法、注意点を話すことができる点が挙げられます。講習を受けられた施設様に対するアンケート結果から「ガイドラインに沿った点検方法を実施するようになった」「日常点検の頻度が増■加した」との回答を頂き、日常点検の重要性を周知する効果が得られているのではないかと考えています。

## ■ 身近にある医療機器の正しい使い方 を知っていただくために



■ 町内会医療セミナーの様子

講師と参加者の距離が近く非常に和やかに講習することが出来、臨床工学技士の認知度向上にも役立っている実感があります。

平成24年3月に実施した第一回市民公開講座は家庭用自動血圧計に注目し、外部講師を招き「血圧管理の重要性」、「血圧計の正しい測定方法」の二演題を実施しました。講演後は臨床工学技士による自動血圧計の簡易点検、使用に関する相談窓口を開きました。第二回市民公開講座は平成25年3月に実施され、当技士会会員が講師となり「臨床工学技士の業務紹介」、「地域にあるAEDのチェック方法」の二演題を実施しました。平成25年度からは従来の構想にあった公開講座の形態に加え、より地域に密着した講座形態をとる考えから『町内会医療セミナー』と題して地域の町内会を対象にした公開講座も実施しています。家庭にある血圧計等の医療機器やの正しい使用管理方法、病院での検査や処置で目にする事が多い機器について紹介をし、実際に触れて頂く内容になっています。

## ■ 今後の活動について

医療機器の保守管理を実施している専門職の団体として我々に出来る事はまだまだあると考えており、今後災害時の支援等も念頭に活動してまいります。

お問い合わせ

■ AED日常点検講習申込み  
北海道臨床工学技士会HP <http://hcea.umin.ac.jp/>  
(HP内に申込みフォームを用意しています。申し訳ありませんが北海道のみの対応になります)

■ その他問い合わせ  
公益事業推進委員会

[hacet.koueki.secretariat@gmail.com](mailto:hacet.koueki.secretariat@gmail.com)

作成日:平成25年5月21日